

セキュアな環境・ガバナンスの下、
生成 AI を活用した事業創生・業務活用を支援

生成AI（Generative AI）コンサルティングサービス

近年、膨大な公開データの事前学習を基盤とした大規模言語モデル（LLM：Large Language Model）などを活用し、精度の高い回答や画像を生成するサービスが順次公開されてきています。これらの生成AIサービスをビジネスに活用すれば、これまで一部の専門家やクリエイターに限られていたアウトプットが飛躍的に簡単に作成できるようになるなど、業務を大きく変える可能性があると考えられています。

一方、これらの生成AIサービスを利用することで、「機密・個人情報の流出」「他社の著作権侵害」「入力した質問や回答結果自体がLLMの学習に用いられる」「ハルシネーションと呼ばれる不正確な回答が返される」など、企業リスクにつながる懸念があります。

日立コンサルティングは、より多くのユースケースを蓄積すべく、自社の業務で生成AIを活用しています。これらの知見を用いるとともに、株式会社日立製作所（以下、日立製作所）の「Generative AIセンター」と連携し、生成AIを業務に適用したいお客さまに向けて、セキュアな環境・ガバナンスの構築も含めた、安全・安心かつ適切な利活用を支援するコンサルティングサービスを提供します。



イノベーション創出で得た 豊富な知見と経験を活用

多種多様な業種のお客さまを長年ご支援することで培ってきた業務知見と、テクノロジーを用いたイノベーション創出に関する知見を生かし、生成AIを活用した「新事業創生」「業務変革・拡張」「ガバナンス構築」「人材育成」の推進を支援します。



日立製作所「Generative AI センター」との連携

データサイエンス、プライバシー保護、AI倫理、セキュリティ、知財管理などの弊社のスペシャリストが、日立製作所「Generative AIセンター」と連携してサービスを提供していきます。



ニーズに応じた技術・手法を 適切に提案

業務への活用ニーズによっては、生成AIではなく、ルールベースのチャットボットが適しているケースも。お客さまの業務変革ニーズに合わせて、弊社が資本業務提携している株式会社 Spontena のルールベースのチャットボットも提案できます。



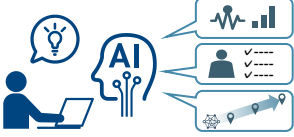
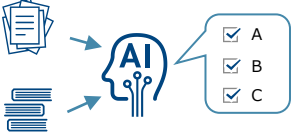


■ こんなお客さまにお勧めします

- ✓ 生成AIを自社業務に活用し、業務効率化・付加価値向上をねらいたいが、どのように進めればいいのか分からない
- ✓ 自社のどのような業務や事業部門に生成AIを適用すれば、十分な効果が得られるか分からない
- ✓ 自社のノウハウと生成AI技術を掛け合わせた新事業創生が求められているが、どのように進めればいいのか分からない
- ✓ 生成AIを積極的に活用したいが、情報漏えいや著作権侵害などのリスクをどのようにマネジメントすべきか分からない

■ 生成AIの活用シーンと用途イメージ

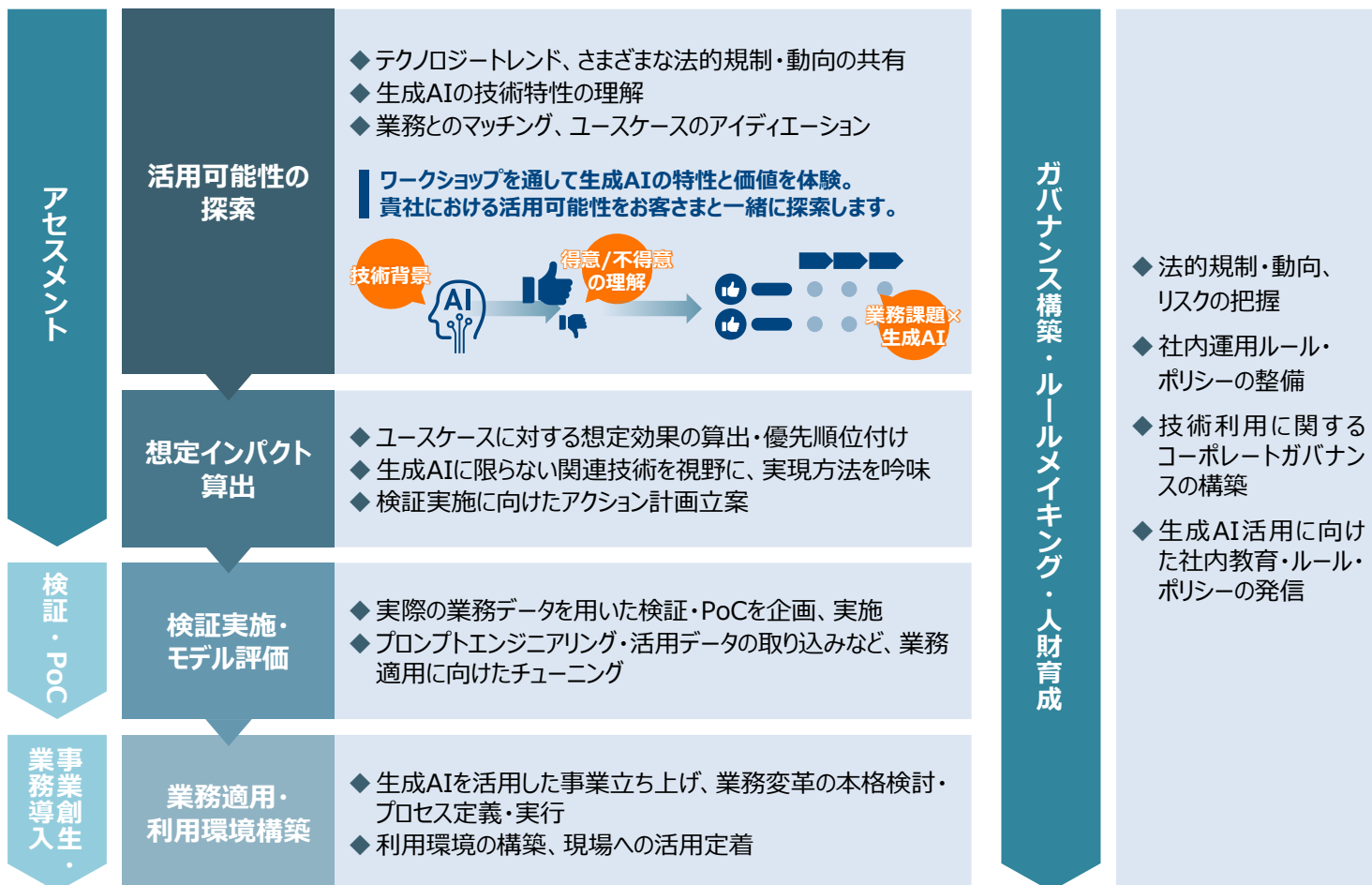
生成AIの活用により、非定型な情報や構造化されていない情報の入力・処理・出力の効率を飛躍的に高めることが可能です。

生成AIの代表的な活用シーン

セールス&マーケティング	リサーチ・アイディエーション	コミュニケーション支援	システム開発・保守
 <ul style="list-style-type: none">• 販促用資料、動画などのセールスコンテンツの作成• AIによってつくられた「仮想顧客」を利用したセールsstrレーティング	 <ul style="list-style-type: none">• 文章の要約、多種多様な情報の構造化・分類• サービスアイデアのたたき台を大量に作成	 <ul style="list-style-type: none">• 世代・性別・出身・場面などに配慮した文面の生成• 文章の翻訳、校正、レビュー	 <ul style="list-style-type: none">• 開発コードやテキスト、データテーブル、テスト用ダミーデータなどの生成• コード・テキストや業界固有の製品に関する仕様書・設計書の起草

■ 推進アプローチ

生成AIに関する技術特性を下敷きに、ビジネス適用の価値（インパクト）をお客さまと一緒に検討していきます。



※PoC：Proof of Concept、※プロンプトエンジニアリング：生成AIに適切な出力を促す指示の出し方やその手法